

特記仕様書

1. 総則

- 1) 本仕様書は、木製什器製作業務に適用するものである。
- 2) 加工・組立に先立ち、関係図面に基づき発注者と協議し、承認の上実行する。
- 3) 本仕様書記載分で変更が生じた場合は、発注者と協議し承認の上実行する。
(木製品)

2. 本家具に使用する材料等

使用する木材は見え掛り・見え隠れを問わず芯去り・無節・入り皮・腐れ・虫害等の無い良質材を使用する。
特に見え掛り化粧材は木理の色合い等、均等なものを用いる。
含水率は人口乾燥によって10%まで乾燥し、加工時において15%程度に安定したものをを用いる。
含水率の測定は電気抵抗式含水率計を用いる。ラワン材を用いる場合には、全て防虫処理を行う。

- 1) 化粧材・・・製作については、化粧単板練付をJAS認定工場にて行う。
表面材はホワイトオーク化粧単板を使用する事。
木口はホワイトオーク無垢材(挽板材)を使用する事。
枠体に関しては、ホワイトオーク角材を使用する事。
- 2) 合板・・・合板はJAS(日本農林規格)タイプ2を用いる。化粧材の下地も同様とする。
見え隠れ部においても節・反りのあるものは使用を避ける。
- 3) 積層合板・・・棚板に使用する積層合板は、表裏メラミン化粧板貼り、芯材にラワン合板を接着剤を塗布して、
圧力を一定にし接着し、厚み17mmとして使用する。
地板に使用する積層合板は、表メラミン化粧板貼り、芯材にラワン合板を接着剤を塗布して、
圧力を一定にし接着し、厚み23.5mm又は17mmとして使用する。
- 4) 接着剤・・・接着剤は製造所の仕様に従って正確に配合した物を使用する。
酢酸ビニール系接着材相当品とする。
- 5) 取付金物・・・JIS規格相当品とする。(木ねじ・キャスター等)
また提出指示を受けた見本品を提出し発注者と協議し承諾を得ること。
- 6) 塗装・・・最終仕上げ ポリウレタン樹脂クリヤー塗装
1. 素地調整・・・サンドペーパー#180~#240
2. 着色・・・顔料系着色剤(ステイン)
3. 下塗り・・・サンディング(ポリウレタン樹脂)
4. 研 磨・・・サンドペーパー#400
5. 中塗り・・・サンディング(ポリウレタン樹脂)
6. 研 磨・・・サンドペーパー#400
7. 仕上げ・・・クリヤー(ポリウレタン樹脂)
8. 研 磨・・・サンドペーパー#600
9. 仕上げ・・・クリヤー(ポリウレタン樹脂)
- 7) VOC対策・・・使用する合板及び接着剤・塗料は全てF☆☆☆☆を使用する事。

3. 製作工場

- 本工場の家具は下記の条件設備を持った工場にて製作するものとする。
- 1、集成材及び成型合板の技術を持ち、今までに多くの経歴が有ること。
 - 2、塗装に関しては、塗装室等独立した部屋及び防塵設備のある環境で仕事ができること。
 - 3、家具製作技能士を有すること。

4. その他

製作前段階にて意匠性・材料の大きさ・強度の再検討を行い納まりを発注者と協議を行い、承諾を得ること。

桃色レンガタイル貼り付け 特記事項

A既存桃色レンガ再利用 運搬・解体・取り出し

1. 桃色レンガブロック塊の引取り・荷卸し・運搬
2. 桃色レンガブロック塊の割割、モルタル等のケレン作業費：レンガ100個程度
※ 実際には420枚のスライス÷6枚/1レンガ=70個程度のレンガが最低必要
破損等を考慮して100個程度のレンガを想定
3. 同上、桃色レンガスライス加工作業費：タイル420枚程度
※ 実際には58枚のパネル×5枚のスライス/1枚のパネル
=290枚程度のスライスが必要、破損を考慮して420枚程度を想定

Bスライスレンガ 木枠貼付け施工

1. 木枠300角下地 長寸4枚・短寸4枚れんがが 弾性接着貼り(h55×L205×t13)
2. 同上、ブリック目地詰めササラ目地仕上(製造所常備品)
3. 同上、木枠廻り シール弾性目地仕上

C桃色レンガブロック塊の引き渡し場所

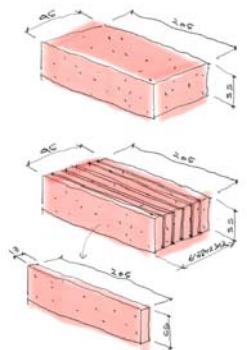
：山口県宇部市島1丁目4-5 宇部市教育委員会敷地内

D桃色レンガブロック塊の引き渡しの大きさ程度

：1000×400×400程度(1かたまり40個程度のレンガ)のかたまり×3組程度を現地支給

E着手初期の発注者への確認事項

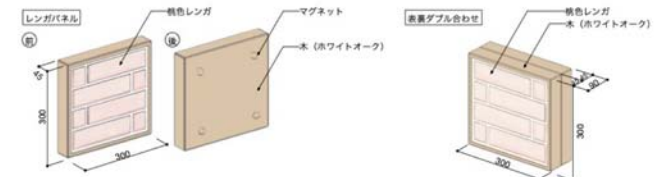
1. 早期に引き渡し場所から桃色レンガブロックの引き渡しを受け、
テスト使用のためのサンプル試作を行うこと
2. 確認事項
：スライス厚み13mmとした場合と、20mmとした場合の強度の確認
：スライした場合の表面テクスチャーや仕上がり、ケレン状況



【桃色レンガパネル イメージ図&利用パターン】

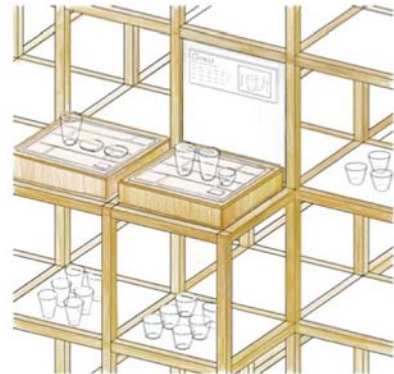
桃色レンガパネル イメージ図

二つのパネルがマグネットで
合わさっている。各側へ設置。



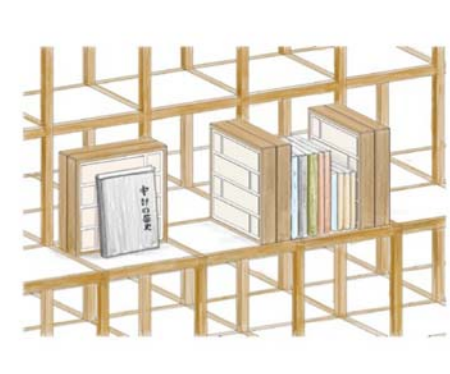
利用パターン1：展示台

パネルは二つに分割できるため、
それぞれ水平面に置いて展示台として利用可能。
裏面の木面も使用可能。

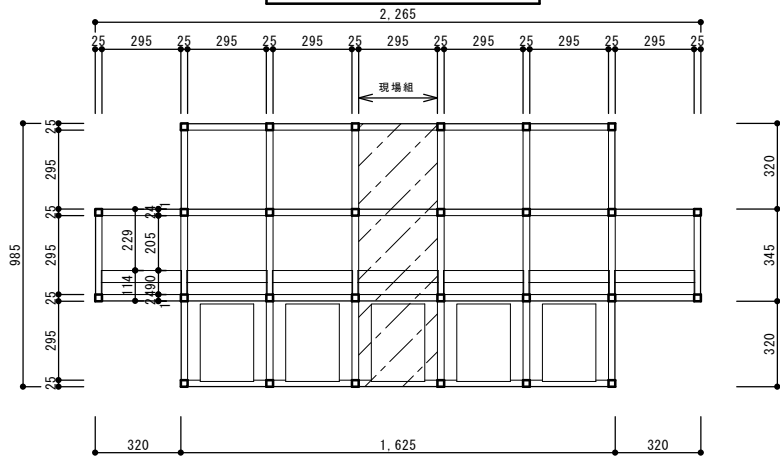


利用パターン2：ブックエンド

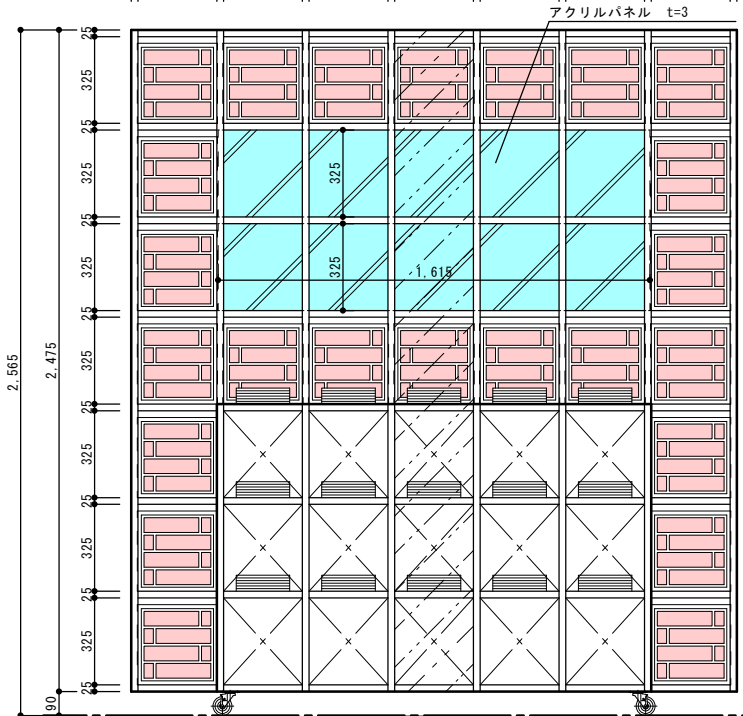
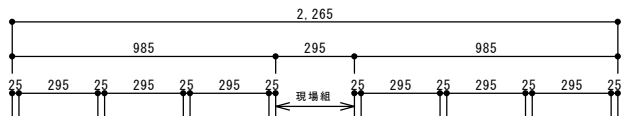
パネルは二つに分割でき、一つ一つでも安定感があるため、
ブックエンドとして利用。



市政情報閲覧コーナー側 (2期棟側)



待合ロビー側



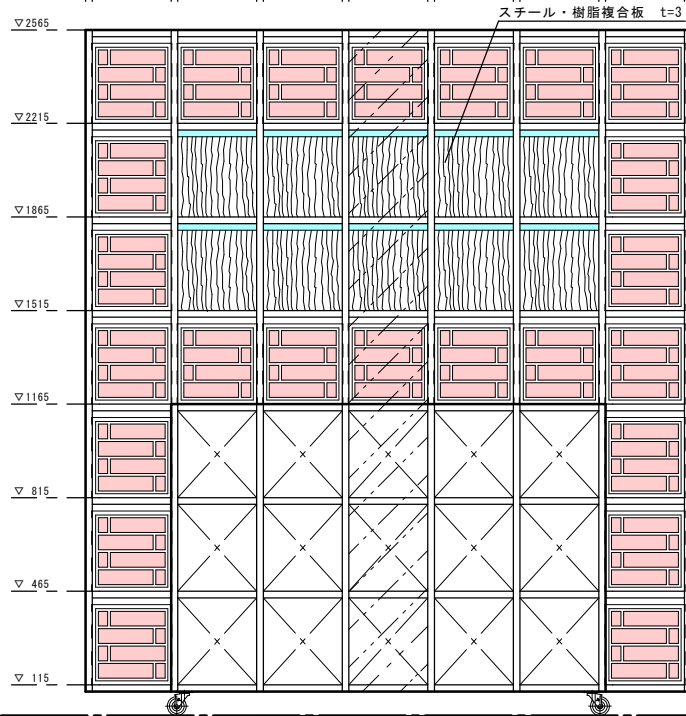
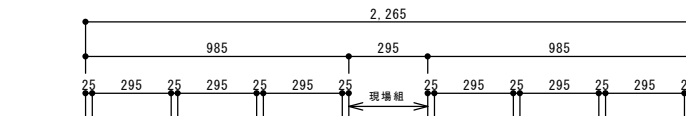
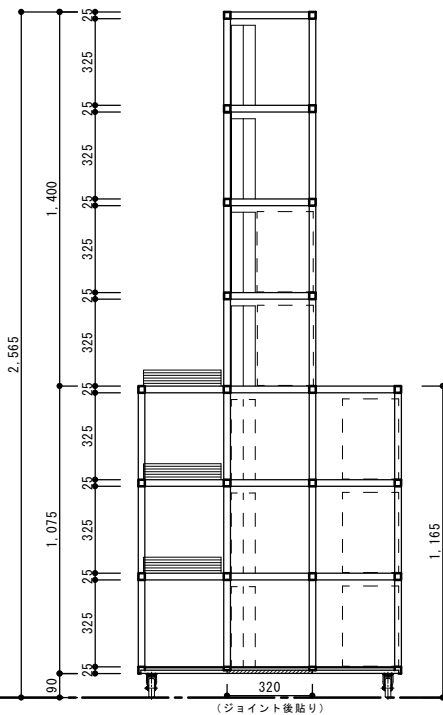
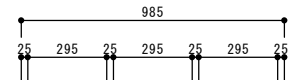
待合ロビー側

市政情報閲覧コーナー什器

製作数：1台

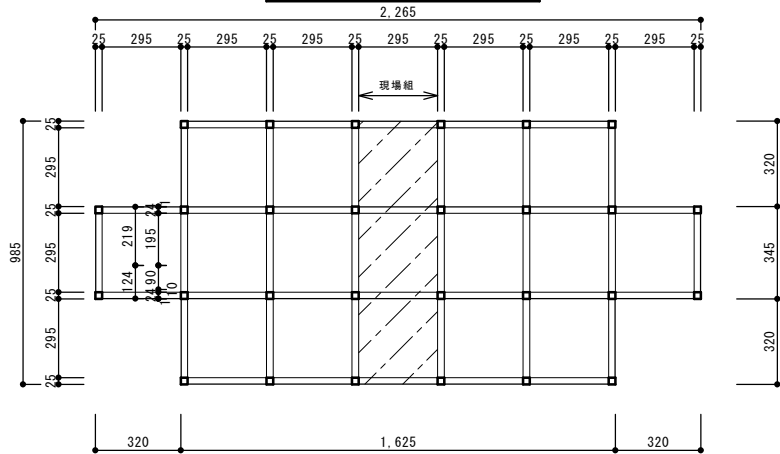
本体	ホワイトオーク角材 25×25+ウレタンクリア (マット) 仕上げ
棚板	メラミン化粧板 (K-6000KN)
ホワイトボードパネル	スチール・樹脂複合板 t=3 両面ホワイトボード仕様 アルミチャンプE×スチール (三菱樹脂)
付属金物	キャスター アルミ3mm単線上下レール (什器端~端まで通し)

※ 「桃色レンガ歴史案内」をパネルに記載すること。
(市政情報閲覧コーナー什器イメージ図を参照。)
記載内容については、市が作成し、提供する。

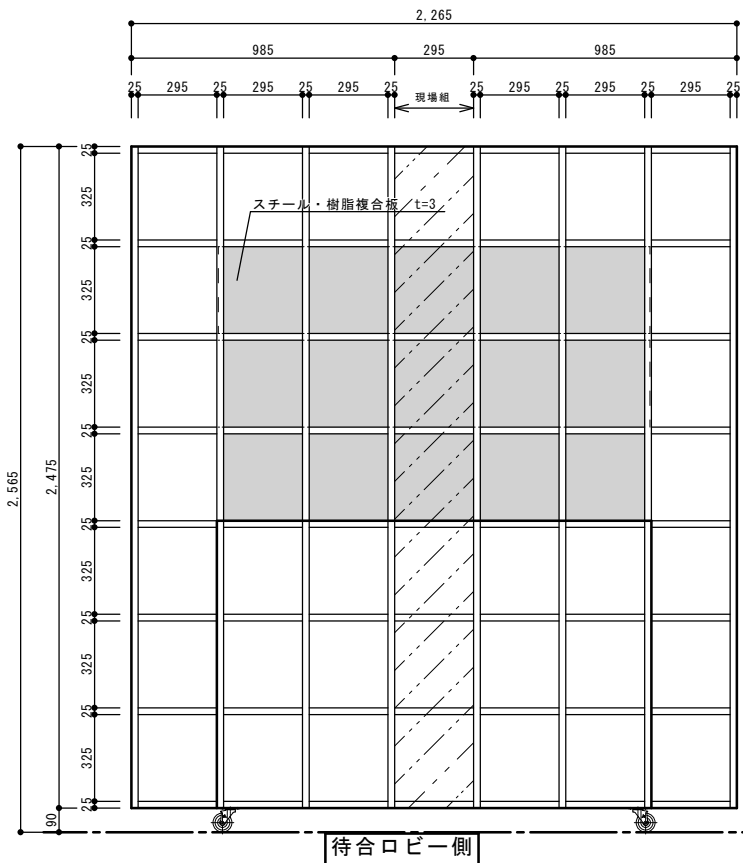


市政情報閲覧コーナー側 (2期棟側)

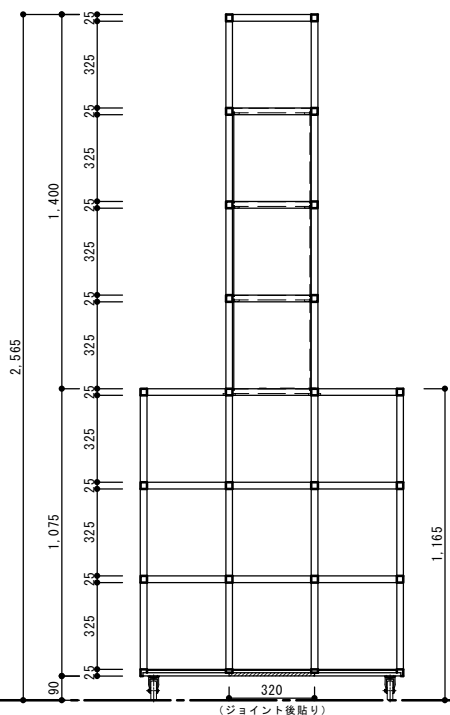
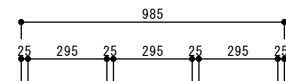
市政情報閲覧コーナー側 (2期棟側)



待合ロビー側



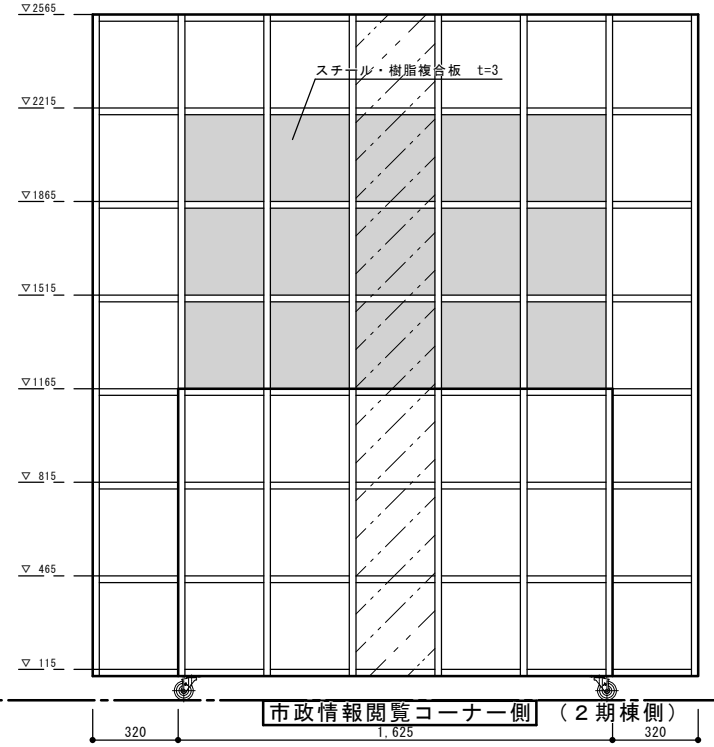
待合ロビー側



市政情報閲覧コーナー什器

製作数：1台

本体	ホワイトオーク角材 25×25+ウレタンクリア (マット) 仕上げ
棚板	メラミン化粧板 (K-6000KN)
ホワイトボード	スチール・樹脂複合板 t=3 両面ホワイトボード仕様 アルミチャンプEXスチール (三菱樹脂)
付属金物	キャスター アルミ3mm単線上下レール (什器端～端まで通し)



市政情報閲覧コーナー側 (2期棟側)

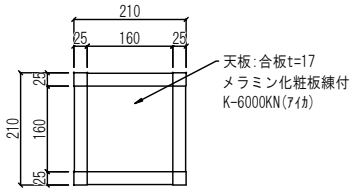
【手指消毒液台の仕様】

- ※ 足踏み式スタンドとすること。
- ※ 既製品スタンドを木製台で取り囲む等の化粧を行うこと。
(スタンドの参考品番:JKD-110 (ダイソーケミカル(株)))
- ※ 仕様については発注者と協議を行い、承諾を得ること。

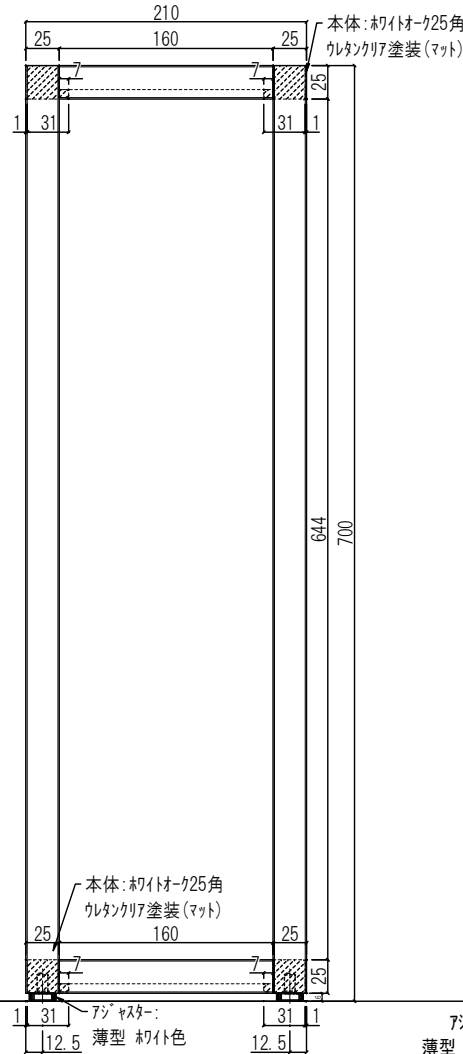
<置き型エントランス仕器 設置場所>

- 1階 北側出入口:発券機誘導サイン台、手指消毒液台 各1台
- 1階 時間外利用出入口:手指消毒液台 1台
- 2階 西側出入口:手指消毒液台 1台
- 2階 立体駐車場からの出入口:発券機誘導サイン台、手指消毒液台 各1台

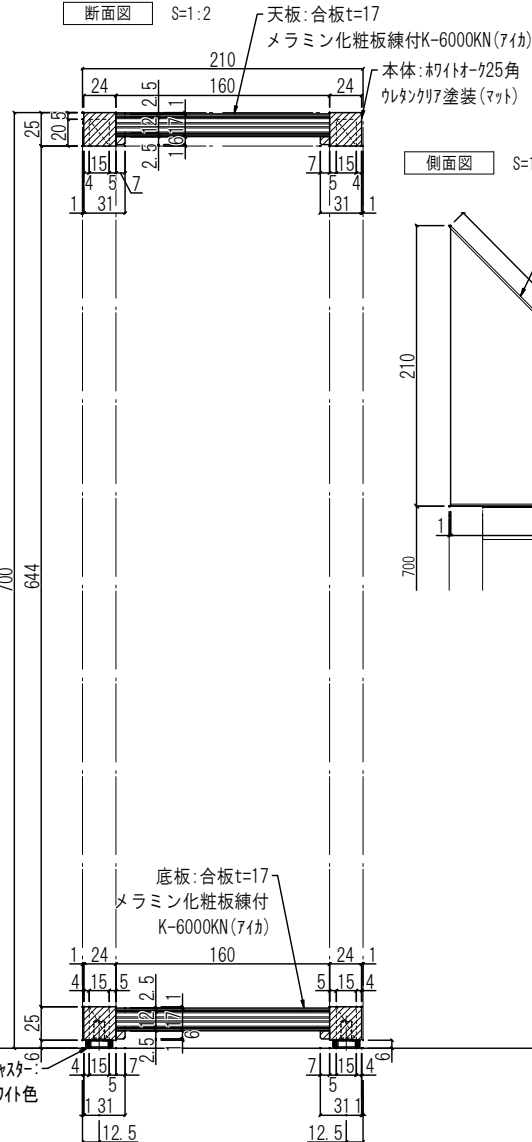
平面図 S=1:5



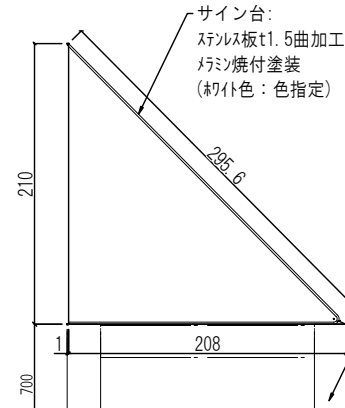
側面図 S=1:2



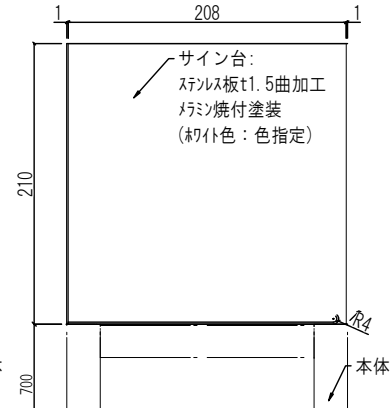
断面図 S=1:2



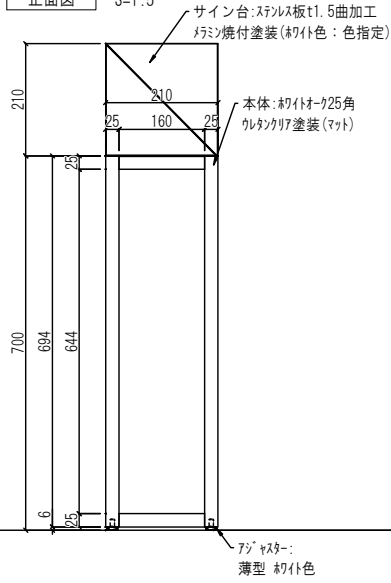
側面図 S=1:2



正面図 S=1:2



正面図 S=1:5



(案) 誘導案内文 S=1:2

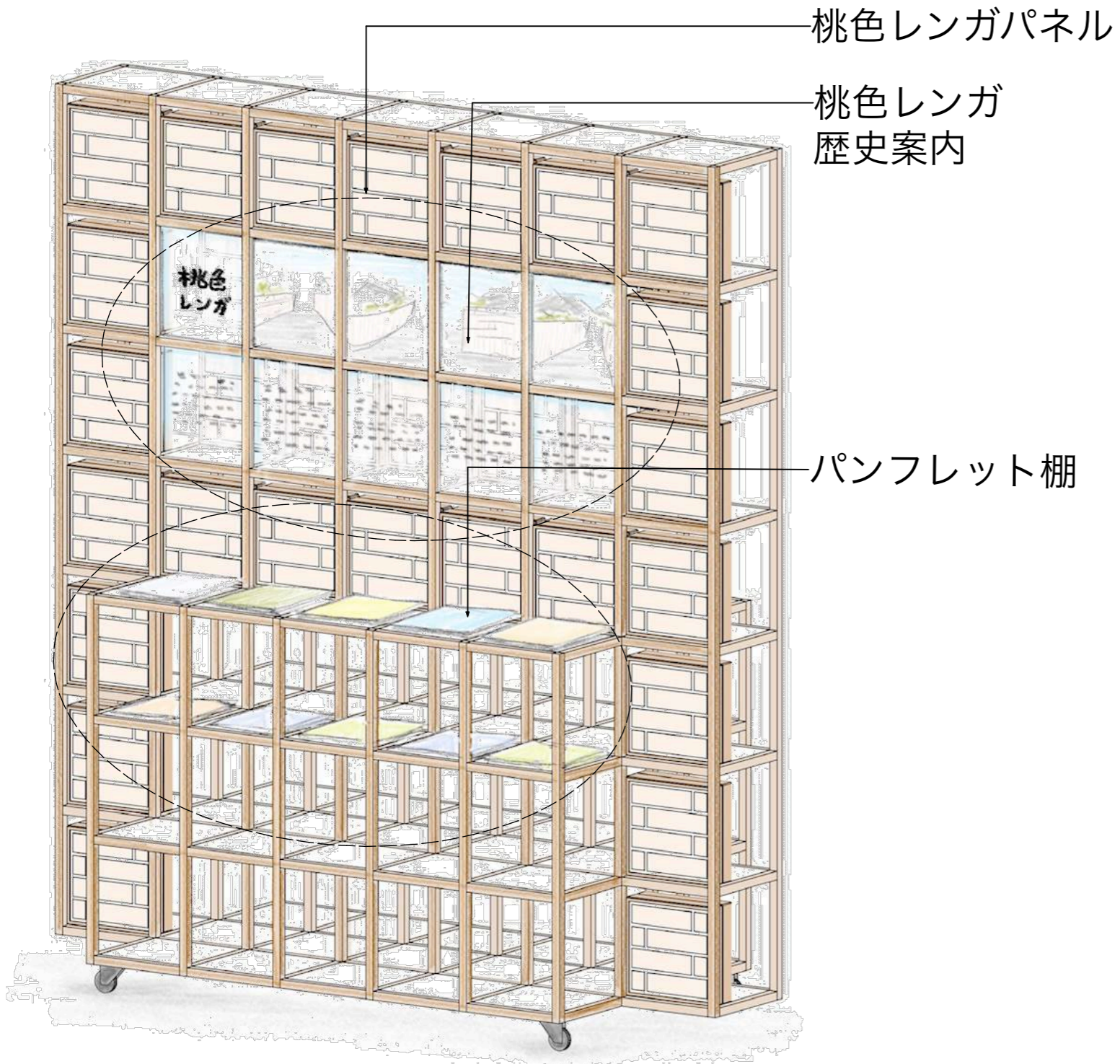
1階、2階窓口に御用のある方は、各階の発券機で番号札を取り、お待ちください。

※ サインの表記は発注者と協議を行い、承諾を得ること。

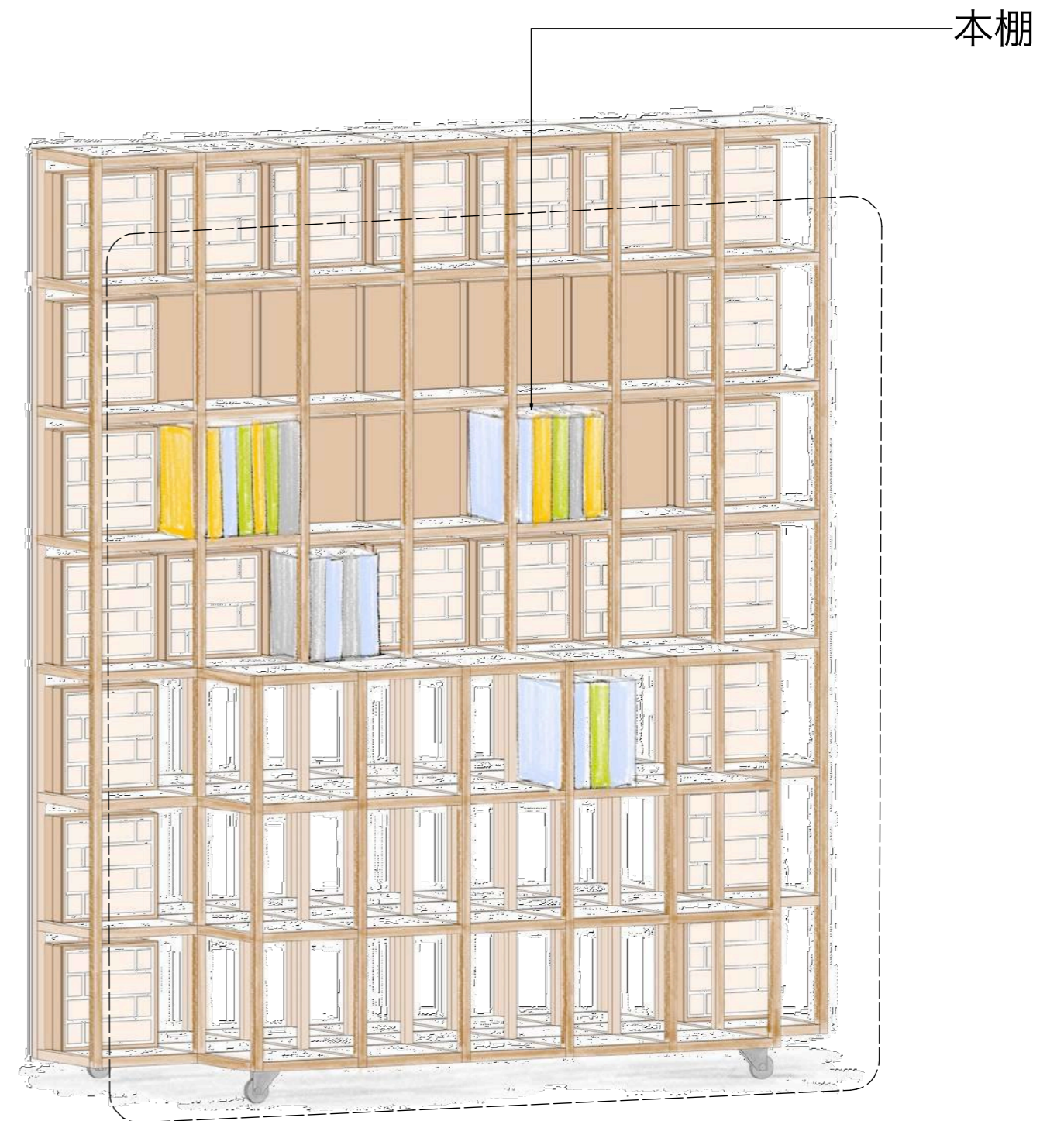
【市政情報閲覧コーナー什器イメージ図】

- 市民活動スペースに設置予定の自立移動型什器（木製）をベースに考えます。
- 自立移動型什器（木製）への、アタッチメントとして桃色レンガパネルを使用。
- 置式なので、自由にパネルの場所は変更可能。

待合ロビー側



市政情報閲覧コーナー側



桃色レンガ塊 現況写真



No. 1

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



No. 2

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



No. 3

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....